

令和三年八月吉日

自民党看護問題小委員会
委員長 福岡 資麿 様

日本男性看護師會
会長 藤野 泰平

医療・介護機関におけるサイバーセキュリティに関する要望書

上記につきまして、予算案にて検討していただきたく、下記のとおり、お願い申し上げます。

記

1. 趣旨) 医療・介護機関におけるサイバーセキュリティの基準作成
2. 理由) 医療・介護機関の ICT に関して男性看護師が対応することが多いです。2022 年の診療報酬改定で、オンライン診療が進む前に、厚生労働省保健局医事課からの 2021 年 8 月 16 日付通知で、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の自宅・宿泊療養患者への電話や情報通信機器を用いた初診、再診で「二類感染症患者入院診療加算」(250 点)が算定できるようになりました。医療・介護機関による DX 化が進む中、医療・介護に関するサイバーセキュリティに関する対策及び啓蒙活動が来ていません。前年度に看護教育機関に関する ICT 化の予算が組み込まれましたが、サイバーセキュリティに関しては不足していると感じています。看護師を筆頭とする医療従事者が本来の業務である看護や関連業務に専念することができるように院内の ICT に関する医療従事者の安全に関する基準等や教育研修の機会を作成して頂きたく願います。

以上